

化学委員会（第26期・第12回）・化学企画分科会（第26期・第5回）合同分科会  
議事要旨

I 日 時

令和7年6月4日（水）11:35～12:45

II 会 場 分子科学研究所 会議室（研究棟 301 号室）  
オンライン会議（ZOOM）

III 出席者

（現地出席）

石原 一彰、岡本 裕巳、北川 尚美、玉田 薫、三浦 佳子、菅原 洋子、茶谷 直人、山本浩史

（オンライン）

菅 裕明、鈴木 朋子、相田 美砂子、君塚 信夫、所 千晴

（13名、敬称略）

（欠席者：北川 宏、佐々木 園、高柳 大、福島 孝典、関根 千津）

IV 議 事

- 1) 公開シンポジウム「化学の魅力を小中高校生に、社会に、伝える」について
- 2) 今後の活動について
- 3) その他

< 配布資料 >

なし

議題 1: 公開シンポジウム「化学の魅力を小中高校生に、社会に、伝える」について

- ・シンポジウムの内容について確認された。
  - 全体司会：山本委員
  - 分子研渡辺所長から挨拶
  - 岡本委員長から学術会議の活動紹介とシンポジウムの主旨説明
  - 講演者：小野氏（文部科学広報官）、近藤教授（京都大学）、坂田氏（化学講師）、杉森氏（読売新聞）
  - 総合討論：玉田委員の司会で進行：4名の講演者への質問，意見交換を中心に。

- ・参加登録者：約 140 名，現地参加：約 26 名

#### 議題 2: 今後の活動について

- ・例年通り，12 下旬に合同分科会を開催することで計画をすすめることとした。
- ・日程調整を，まずは企画分科会委員，各分科会委員長の状況を尋ねて行う。今年は 12 月中旬にハワイ年会 Pacificchem2025 が行われるため，合同分科会の日程が第 4 週に限られる。
- ・講演会を開催する方向で検討する。可能性のあるテーマとして，国際的頭脳循環に関連する議論をしてはどうか。その他にも良いアイデアがあれば，引き続き検討する。

#### その他:

- ・特になし。

以上